

# 山口県感染症発生週報

(第46週:平成26年11月10日～11月16日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核: 3例(下関1、岩国1、萩1)。

### 【3類感染症】

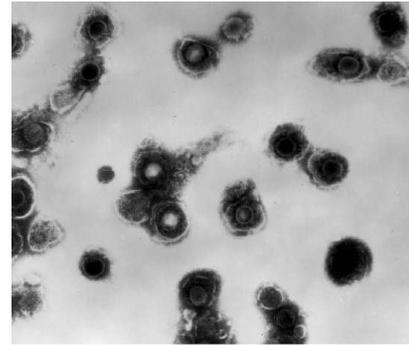
・腸管出血性大腸菌感染症: 6例(下関2(O26 VT1)、周南1(O157 VT1)、萩3(O26 VT1))。

### 【4類感染症】

・重症熱性血小板減少症候群: 1例(柳井)。

### 【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 第43週 1例(山口)。  
 ・水痘(入院例): 1例(周南)。



水痘ウイルス CDC/Dr. Erskine Palmer

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 全ての地域で報告があり、増加しています。特に、長門で多い状態です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 萩で増加し警報レベルとなりました。山口でも警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(1週目)、山口(8週目)]\*
- ・感染性胃腸炎: 増加傾向にあります。冬期にはウイルス性胃腸炎が流行しますので、今後の動向に注意が必要です。
- ・水痘: 岩国で増加し注意報レベルとなっています。[注意報レベル: 岩国(1週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	44週	45週	46週	疾患名	44週	45週	46週
インフルエンザ	5	5	5	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	65	69	111	ヘルパンギーナ	4	3	0
咽頭結膜熱	8	3	12	流行性耳下腺炎	5	4	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	113	117	142	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	169	157	267	流行性角結膜炎	3	1	1
水痘	36	23	55	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	29	38	39	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	3	0	2	マイコプラズマ肺炎	4	4	2
突発性発しん	40	31	35	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	1	0	0	1	1	2	0	5
RSウイルス感染症	17	15	1	33	4	1	9	21	10	111
咽頭結膜熱	3	1	0	0	5	2	0	0	1	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	4	4	10	2	38	20	0	18	142
感染性胃腸炎	51	32	3	61	8	50	51	5	6	267
水痘	6	25	0	3	4	11	2	3	1	55
手足口病	4	0	4	6	13	0	3	0	9	39
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
突発性発しん	8	1	0	7	4	7	6	0	2	35
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	1	0	0	2	0	3	0	1	0	7
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0